

専用ニッケル水素電池について

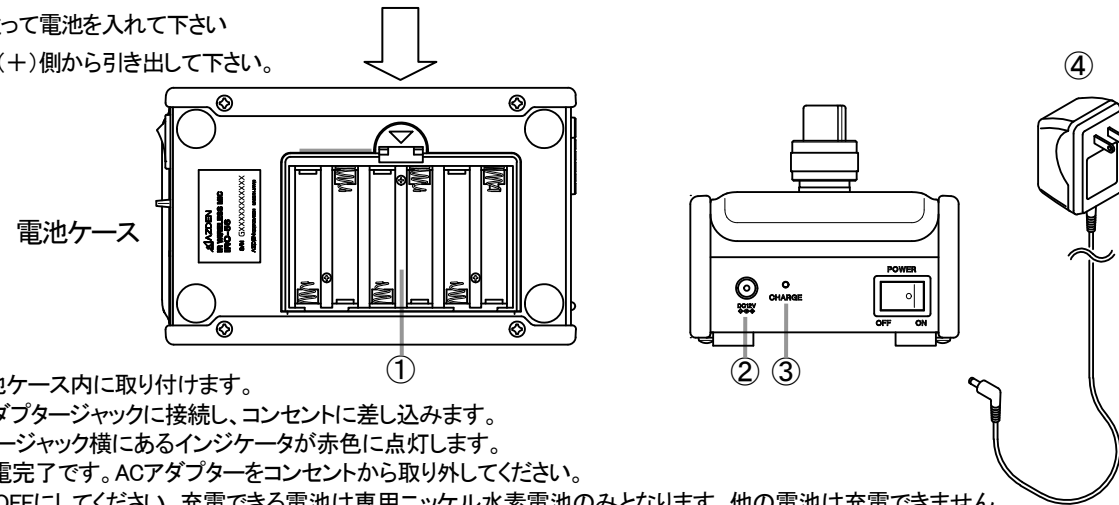
1. ニッケル水素電池の寿命は正常な使用で約1年、または充電回数で約500回です。十分に充電されましても通常より早く電池が切れる時は電池の寿命と考えられますので、新しい電池と交換してください。
2. 専用ニッケル水素電池以外は充電できませんので、ご使用にならないでください。

マイクロホン 電池交換のしかた

- 電池カバーを矢印の方向にスライドさせてはずして下さい。

電池ケースの貼付ラベルに従って電池を入れて下さい

電池を取り出すときは電池の(+)側から引き出して下さい。



充電のしかた

- ①専用ニッケル水素電池を電池ケース内に取り付けます。
 - ②付属のACアダプターをACアダプタージャックに接続し、コンセントに差し込みます。
 - ③充電が始まると、ACアダプタージャック横にあるインジケータが赤色に点灯します。
 - ④充電開始から約10時間で充電完了です。ACアダプターをコンセントから取り外してください。
- ※充電中は本体の電源を必ずOFFにしてください。充電できる電池は専用ニッケル水素電池のみとなります。他の電池は充電できません。充電後、本機を使用する場合はACアダプターを取り外して使用してください。

◆一般特性

電源.....DC7.2~9V(専用ニッケル水素充電電池 x 6/
単3形乾電池 x 6)/DC1.2V(ACアダプター)
外形寸法.....100(W)x 53(H)x 60(D)mm(突起物を除く)
質量.....約730g(ニッケル水素電池含)

◆マイク性能

使用マイクロホン.....エレクトレットコンデンサーマイク
平均入力音圧レベル.....-50 dB
周波数特性.....50~10,000Hz
コンプレッサ特性.....1/2対数圧縮
歪率.....1%以下

◆無線機部特性

赤外線波長.....870nm
変調方式.....周波数変調
送信周波数
チャンネル.....1CH
トーン信号.....32.768kHz

◆付属品

AC アダプター.....1個

保証書

本書は裏面の保証規定により、無料修理を行なう事をお約束するものです。

お客様	ご住所	機種名	IRC-51
	お名前	取扱販売店	住所 店名
保証期間	一年	お買上日	年 月 日

保証規定

1. 保証期間内に、正常な使用状態において万一故障した場合には無料で修理致します。
2. つぎのような場合には、保証期間内でも有料修理になります。
 - ① 水害、落雷、異常電圧その他天災地変による故障
 - ② ファイナルおよびマイコン関係による故障
 - ③ お買い上げ後の輸送、落下等による事故 および損傷
 - ④ 本保証書のご提示がない場合
 - ⑤ 本保証書の所定事項の未記入、あるいは字句を書き換えられた場合
3. 不当な修理および改造をした場合は、修理をお引き受けできません。
4. 修理品の送料に関しては、本保証に含まれておりませんので予めご了承ください。

※ 保証期間は1年間です。

IRC-51

赤外線デスクトップワイヤレスマイクロホン

取扱説明書

このたびはアズデンの製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を必ずお読み下さい。お読みになった後は、後日お役に立つこともありますので、保証書と一緒に大切に保管して下さい。

特長

- ◆赤外線により音声を送信する方式を採用していますので、外来ノイズ混信等の影響が少なくご使用できます。
- ◆議長用ミュートスイッチ付ワイヤレスマイクロホン。
- ◆フレキシブルなマイクロホンには、リング型の送信インジケータを装備。
- ◆マイクロホンは、業務用マイクとして音質と信頼性を重視し、ダイナミックレンジにすぐれた設計です。
- ◆クリスタルサーボ方式により周波数の高安定化・経年周波数ドリフトによる音質の劣化を排除。

AZDEN

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は、絵表示の一例です。)

この様な絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。

この様な絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。

この様な絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

注意

指定以外の電池は使用しないでください。また、新しい電池と一度使用した電池を混ぜて使用しないでください。電池の破裂液もれにより、火災・けがの原因となることがあります。

電池を機器内に挿入する場合は、極性表示(プラス⊕とマイナス⊖の向き)に注意し、機器にある表示通りに入れてください。間違えますと電池の破裂、液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

長時間使用しないときは、電池を取り出しておいてください。電池から液がもれて、火災・けが・周囲を汚損する原因となることがあります。もし液がもれた場合は、電池ケースに付いた液をよく拭き取ってから、新しい電池をいれてください。また、万一、もれた液が身体に付いたときは、水でよく洗い流してください。

アズデン 株式会社

http://www.azden.co.jp e-mail:sales@azden.co.jp

本社 〒181-8533 東京都三鷹市上連雀1丁目12番17号
営業部 TEL 0422-55-5115 FAX 0422-55-0131

PRINTED IN JAPAN 060-35378-01B

ニッケル水素電池の取扱上のご注意

⚠ 注意

1)ご使用にあたっての注意事項:

- ① 電池はエネルギーを持っています。電池を正しく、安全にご使用頂く為に、使用前に必ず取扱説明書または注意書きをよくお読み下さい。読まずに誤使用されますと、蓄電池を漏液、発熱、破裂させる原因となることがあります。
- ② 電池の使用温度範囲は、次のとおりです。この使用範囲以外では、電池の性能や寿命を低下させたり発熱、漏液の原因となります。機器使用時: -20℃~+60℃
- ③ 電池を、直射日光の強いところや、炎天下の車内、火の傍、ストーブの前面などの高温の場所で使用・放置しないで下さい。また電池を寒い戸外(0℃以下)や、冷えたまま(0℃以下)で充電しないで下さい。電池を漏液させたり、性能や寿命を低下させる原因となります。
- ④ この電池は、指定以外の機器との接続は危険です。使用機器の取扱説明書や注意書きをよくお読み下さい。

⚠ 警告

2)ご使用にあたっての警告事項:

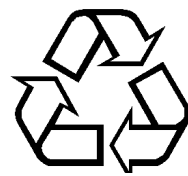
- ① 電池を水や海水などにつけたり濡らさないで下さい。電池を発熱させたり錆の原因となります。
- ② 電池は、内部にアルカリ液を保持しています。この電池の液が皮膚や衣服に付着した場合には皮膚に障害を起こす場合がありますので、直ちにきれいな水で洗い流して下さい。

⚠ 危険

3)ご使用にあたっての禁止事項:

- ① ニッケル水素電池の液が目に入ったときは、失明の恐れがあるので、こすらずにすぐきれいな水で十分洗った後、直ちに医師の治療を受けて下さい。
- ② ニッケル水素電池は次のような取扱をすると、発熱、漏液、破裂の原因となりますので、必ずお守り下さい。

- a 火の中に投入したり、加熱しないこと。
- b 直接ハンダづけしないこと。
- c (+)端子と(-)端子とを針金等の金属で接続しないこと。また金属製のネックレスやヘアピンなどと一緒に持ち運んだり、保管しないこと。
- d (+)端子と(-)端子とを逆にして充電したり、使用しないこと。
- e 分解したり・改造しないこと。
- f 強い衝撃を与えたり、投げつけないこと。
- g 充電は専用充電器を使用し、当社指定の充電条件を守ること。
- h 電源コンセントや自動車のシガレットライターのさし込み口等に直接接続しないこと。
- i 指定の機器以外に接続しないこと。



Ni-MH

ニッケル水素電池のリサイクルにご協力を

ご使用済みのニッケル水素電池は貴重な資源です。再利用いたしますので廃棄しないで、ニッケル水素電池リサイクル協力店にご持参ください。なお、(+)端子または、(-)端子に粘着テープ等を貼りつけて絶縁してからご持参ください。使用済みニッケル水素電池でも電気エネルギーが残っている場合がありますので、端子の絶縁をしておきまないと破裂や発熱の原因となることがあります。リサイクルについて購入販売店及び販売元までお問い合わせください。

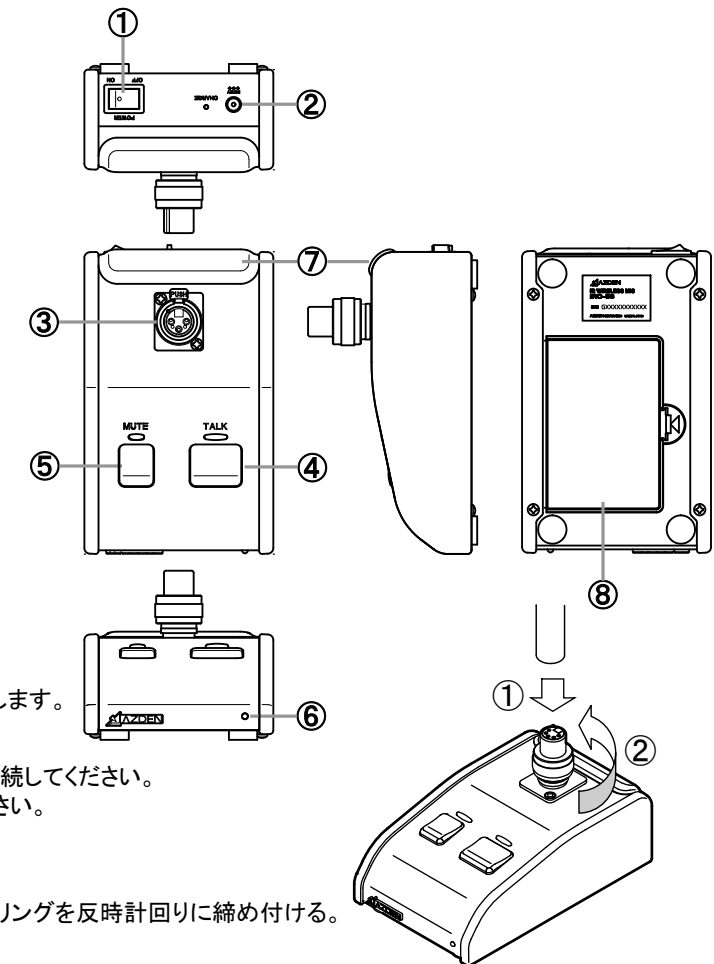


使用上のご注意

- ◆本システムは赤外線を使って音声を送信している為、トランスミッターと受光センサーの間を遮ると音がとぎれることがあります。また、他の赤外線方式のリモコン装置などの信号によって、影響を受け雑音が出る場合があります。受光センサーの設置はリモコン受光部の近くにならない様、特にご注意下さい。
- ◆マイクロホンと受光センサーは、2m以上離してご使用ください。
- ◆ノイズが出る場合は、マイクとセンサーをさらに離してご使用ください。
- ◆マイクロホンを使用されるときは、チャンネルを確認してご使用ください。チャンネル表示が同じ物を同時に使用しますと、レシーバー側で正常な受信ができません。(6チャンネルシリーズ以外のワイヤレスマイクと互換性はありません)
- ◆本機をスピーカーの近くでご使用になったり、不用意に音量を上げた場合、ハウリング(ピー等の大きな音の発生)が起こりやすくなりますので、本機とスピーカーの距離を離したり、音量を適正な大きさに調整してご使用ください。
- ◆本機を落としたり、濡らしたりしないで下さい。故障の原因となります。
- ◆高温、多湿の場所及び太陽光線のあたる場所での使用や保管は避けてください。
- ◆本機の表面の発光部より赤外線が送信されます。発光部分を手や、その他の物でおおわないようにご使用下さい。

各部の名称とはたらき

●赤外線ワイヤレスマイクロホン IRC-51



- ①電源スイッチ
ONにすると正面下部にあるインジケータ(⑥)が緑色に点灯します。
- ②ACアダプタージャック
AC電源にてご使用する際は付属のACアダプター(AD-25)を接続してください。
※ACアダプターで使用する場合は、必ず電池を取り外してください。
- ③マイクロホンジャック
付属のマイクの取り付けジャックです。
※取り付け向きにご注意ください。①マイクを挿入後、②固定リングを反時計回りに締め付ける。
- ④TALKスイッチ
送信状態にする際に押してください。送信状態を解除する場合、再度スイッチを押してください。この時、MUTE状態も解除されます。送信状態になるとスイッチ上部にあるインジケータが緑色に点灯し、付属マイクの先端部分はオレンジ色に点灯します。
※本機の送信周波数は1CH固定となります。IRC-56を組み合わせで使用する場合は、2~6CHにチャンネルを設定してください。
- ⑤MUTEスイッチ
送信状態の時に、MUTEスイッチを押すことにより2CH~6CHの音声をミュートすることができます。
MUTE状態を解除する場合は再度MUTEスイッチを押してください。
- ⑥電源表示インジケータ
電源スイッチをONすることによって緑色に点灯します。
また、専用ニッケル水素電池(または単3形乾電池)を使用の際、インジケータが緑色から赤色に変わったら電池交換の目安となります。専用ニッケル水素電池を使用の際は充電してください。
- ⑦赤外線発光部
赤外線の発光部となります。 ※発光部分を手やその他の物で覆わないようご使用ください。
- ⑧電池ケース
専用ニッケル水素電池、または単3乾電池でご使用する際は、電池ケース内の表記に従い電池を取り付けてください。電池を取り出す際は電池の(+)側から取り外してください。